



同窓会だより

〒510-0882 四日市市追分1丁目9番34号 Tel.059-345-0036 Fax.059-347-2989
http://www.kaiseiob.com

新時代も「愛」を大切に

服部新校長に聞く

同窓会長 校長就任おめでとございませう。

校長 正直、めでたいという気持ちはもちろん、ブレッシングのほうが大いさですね。良い形で滑り出した学校改革を引き継ぐわけですから、

会長 校長になられて、見え方や考え方に変化はありますか。

校長 当たり前ですが、校長は全ての物事を最終的には自分で判断しなくてはならないんですよ。今はいつ何が降りかかってきても対応できるように常に身構えている感じ。サッカーで言えばキーパー。後ろにはもう誰もいないので、

会長 それは一般企業の経営者と同じですね。社長になると「見て見ぬふり」はできないので。

校長 一方で、ますます生徒たちを可愛く感じるようになってきましたね。校長って家族でいえば「おじいちゃんおばあちゃん」に近いと思うんですね。生徒たちと直に接している担任はいわば「お父さん・お母さん」なので、生徒たちとぶつかり合ったりもします。校長に

会長 生徒たちからの接し方は変わりましたか？

校長 あんまり変わらないですね。去年まで授業を担当していた生徒は一大出世してきたりしますね。こちらから「それ、校長に対する態度？」とか突っ込んだりして(笑)。

会長 昔と今の生徒の違いもあるでしょうね。僕らの頃は校長先生に声を掛けると来てくれます。それと比べて、今は残念ながらそこまでは。やっぱりハーメルンが高いのかなとは思いますが、寂しいですけど、だから空いている時間はしっかりと廊下をうろうろして回ります。部活動も見て回ります。やっぱり授業中とは違う表情をしますから。

会長 僕らの頃はリベロ校長でしたけど、よく回って「鬱陶しい」と思っていました。当時の校長も同じだと思います。だつたのかも知れませんね。

校長 「神父様」ですからね。たぶん生徒との距離は縮めたくて仕方なかったんじゃないですかね。

会長 いよいよ新校舎も建ちます。進めておられる学校改革の方向性を教えてください。

校長 少子化傾向の中で簡単ではありませんが、生徒数はある程度維持したいと考えています。海星に



▲服部芳尚新校長(左)と水谷一郎同窓会長

に対する社会の期待を理解し、それに応えていかねばならないと思っております。

会長 志願者数の増加について、海星の何が評価されたと考えられますか？

校長 それはもう本当にOBの方々のおかげやと思っております。OBのみならず、社会の中でどう過ごしているか、積み重ねがやはり大きい。それが海星に対する評価を形づくっていると思うんです。共学化したからといって、どんな学校でも生徒たちが集まってくるわけではなないの。海星の場合はOBのみならず、作り上げてくださった良いイメージが浸透して、その上に「共学化」を実現することができました。だからこそ「じゃあ行こう」という子も出てきています。

会長 OBを高く評価していたのは同窓会と、僕らも大変光栄なことですが、OBが地域のみならず、高く評価されているとすれば、それはまさに海星が実践してきた教育が評価されているのだと思えます。海星の教育のどんな点を大切にしているのでしょうか？

校長 それはやはり根底に流れている「カトリックの精神」ということだと思います。例えばOBが久しぶりに学校を訪れた時なんか、先生や校舎が変わっていても、伝わってくる空気は昔と変わらないう。カトリックの精神「みたまの心」が学校の空気の中に入っているんだと思っております。

会長 僕らの頃の海星はと

にかく「厳しい」というイメージだったんですが、今はだいぶ変わった気がしています。

校長 その「厳しさ」は、いわゆる「しつけ」のあり方、それも海星の社会的な評価を高めた大きな要因だと思っております。そこへ行けば、ちゃんと育ててくれる。でもやっぱり、生きたしつけ教育を実践してこられたのも、根底にカトリックの精神「みたまの心」があるからだろうと思えます。

会長 たしかに海星の教育について語られるとき、「カトリックの精神」ということがよく語られます。でもその具体的な中身は正直分かりにくいと思っております。

校長 一言で言うのは難しいことだと思っております。敢えて言うなら「愛」なんだと思えます。他者への思いやり。これはカトリックの信者さんだけに特有の価値観ではないんですよ。人として当たり前のこと、人類に普遍的な「真理」なんだと思えます。世の中にはいろんな価値観が有って、場面によって優先順位が変わってしまったりするんだけれども、私たちは他者に対する「愛」というものを大切に持っています。そういうことは常に伝えていかねばならないと思っております。

会長 そううかがって海星の様子を振り返ってみると、先生と生徒の距離が近かったり、生徒の個性が活かされて居心地が良かったり、先生同士士の仲が良かったり、みたまの心は全部「愛」が大切にされている、その表れなのかなという気がいたします。

校長 海星の空気の中で自

然とそうなっているという。会長 OB同士で話していると、教室に掲げられていた十字架とが聖母子像のことがよく話題に上ります。当時はその意味とが分からないうままでしたが、強く印象には残っています。今思えば、かつこよく言えば「いつも見守ってくれていたな」という。やっぱり「愛」なんですね。

校長 そうですね。ずっと大切にしていきたいですね。会長 OBに期待することがあれば仰ってください。

会長 OBはそれぞれ地域の親戚でも何でもないので、此でつくれるオイチヤンみたいな人がいたと思うんですよ。同窓生のみならずにはそういった形の支援もしてほしいなと思っております。まずね(笑)。町で海星の生徒を見かけた時に「その制服は海星やろ、お前何しんのや」とか「海星か、がんばれよ」とか。

校長 OBがちょっとよこ声掛けしてくるなんてなかなか面白いですよ。

会長 昔から教育は学校、家庭・地域が担っていたの。最近は一地域」の教育力が弱くなっています。海星の卒業生は広くこの地域に根ざして活躍しておられるので、そんな形で教育に関わっていただけたらと思っています。困っている生徒がいたら手を差し伸べていただくとか。

会長 実際仕事をしていて、例えば取引先に海星のOBがいると、歳が離れていても「海星」っていうだけで、すぐに距離が縮まるし、実際にとも力になってくれることが多いんですよ。でも、考えてみると、まだ在校生にはそういうことが届いていないかもしれない。積極的に応援していきたいですね。

校長 口やかましく言い過ぎて(笑)、ぜひお願いしたいですね。

海星高等学校 1 回生
松平 龍太郎

サンジリシ
日本の風味 世界の調味
本社 / 〒511-0823 桑名市明正通 1-572-1
TEL 0594-22-3333
FAX 0594-23-3333
http://www.san-j.co.jp/
サンジリシ醸造株式会社

龍舞 '73

修学旅行先・長崎の伝統文化「龍踊」を再現し、手作りの龍を掲げて勇壮に舞った。73年の第1回から90年代まで繰り返し制作され、「海星の伝統文化」となった。写真は74年。



ねぶた '82

写楽の役者絵を立体化した「ねぶた」。その頑丈な骨組みは85年の「大入道」に再利用され、首が伸びる仕掛けが追加されたという。いずれも早川雅章先生(16回生)のクラスの企画。



竪穴住居 '87

中学生徒会が中心となって制作した竪穴住居。下村和之先生が書いた精密な図面が役立った。「縄文村」と銘打って、縄文土器や製塩の再現も試みられた。後年にも何度か作られた。



巨大壁画「ゲルニカ」'88

「ゲルニカ」は戦争の悲惨さを描いたピカソの傑作。全校企画としてその巨大壁画が制作されたのは昭和最後の文化祭。そのメッセージ性もあつて強烈なインパクトを残した。



熱い思いを受け継いで 海星文化祭の歴史



様々なイベントが中止されたコロナ禍の中で、海星の文化祭「海星祭」も中止や縮小を余儀なくされた。多くの生徒たちに貴重な学びと思い出をもたらし続けてきた海星の文化祭。私たち卒業生は、様々な思いを込めてこの「祭」を受け継いできた。伝統の火を絶やすことなく、現役の生徒諸君にも「海星祭」を体験してもらいたい。そんな願いを込めて、約50年に及ぶその歴史を、各時代を代表する様々な企画の写真とともに振り返る。

海星で初めて「文化祭」が開催されたのは73年。「何か思い出に残ることを」と3年生有志が「文化祭を考える会」を立ち上げたのがきっかけだった。生徒会が当時の学校長工ンリケ・リベロ神父様に開催の希望を申し出て、第1回の開催が実現した。

もともと海星には演劇や音楽の演奏をクリスマス祝賀会の一部として催していた伝統があり、それらを「文化祭」として切り離し、内容を充実させた。高山敬一郎先生(16回生)など熱心な先生方の支援もあり、シンボルとして制作された

「龍舞」の他、「のど自慢」や古本販売、大風呂敷などたくさんさんの企画が準備された。一般公開された当日は、招待したメリノール女子学院の生徒など四〇〇名もの来場者を得て大いに盛り上がった。

部、「計算機コーナー」など文化部が展示や発表に力を入れたのは当然だった。先生方の中には、文化祭をきっかけに文化部の活動を盛り上げようという思いがあつたそうだ。

例えば物理部はこの年「真空管」や「放電」に関する実験を紹介したが、これ以降も毎年新たな内容で科学の面白さを紹介し続けている。これはもちろん歴代部員たちの努力の賜物であるが、顧問だった伊藤仁先生が示唆や助言を熱心に続けておられたことの結果でもあつた。

75年度の「星塔」に掲載された生徒会役員の記事には、自分たちの理想とした文化祭を実現できなかった無念さが滲んでいる。学生運動の衰退と高度経済成長の終焉が一つの時代の終わりを感ぜさせた70年代半ば以降、日本の若者間には種の「しらけムード」が広がったと言われている。そんな時代の空気が影響したのだから、海星の歴史とともに、文化祭の歴史を築き上げていってほしい。未来への期待で作文は締めくくられていた。

桑名・長島温泉名物 安永餅 本店/桑名市有楽町35 ☎0594-22-0327 (株)永餅屋老舗

長島いちご生産販売 のびのび農園 0594(42)3925 http://www.norakura-farm.com/

ラーメン店「喜楽」さんの思い出を募集中。「よく行ったよ」という方、ぜひご連絡ください! http://www.kaiseiob.com



「一般公開に際し、目玉を」と企画されたテーマ「これからの」をふまえ、高まりつつあった環境意識を表現して、空き缶を積み上げたSDGsの国連採択より20年以上も前だ。

空き缶「ミニッド」'91

ウオーズや「積木くずし」といったドラマが話題になったのも80年代前半だった。文化祭も積極的に関わる者となっていって、二極化し、勢いを失ってしまっ。77年、78年と2年連続で悪天候に見舞われたことも痛手だった。79年の生徒会長は「星塔」の中で「全校生徒が積極的に参加することが肝要だ。」本当の意味での「海星文化祭」を作っていく必要は否めない。と危機感を表している。こうして文化祭は「非公開」となりました。



グラウンドに登場した露天風呂。兼費で囲い、薪でドラム缶の湯を沸かした。その卓越したユーモアセンスは現在も語り草だ。当時のドラム缶は今も校内某所に眠っているという。

露天風呂「三太湯」'97

の時期、運動部による他校との「招待試合」が増えたのは、元気が無かった文化祭に花を添えようという思いの表れだったのだらう。83年の企画「模擬ブローレス」はブローレス人気の高まりを背景に、「野外カラオケ」はカラオケボックスの登場でカラオケが一般化したことが背景にあった。バンドブームの盛り上がりとともに、80年代にはロックバンドの演奏がステージでさかんに披露されるようになった。文化祭は常に時代を映す鏡だった。

この後80年代半ばから海星の文化祭は再び盛り上がりを見せる。テーマを「躍進への礎」と銘打った83年当時の生徒にはその予感があったのかもしれない。50年代生まれの若い先生方が



情熱的な取り組みで道具や設えに手間をかけ、「自分の湧水」で珈琲をいれるなどメニューにも工夫を凝らした。文化祭における安易な喫茶店「模擬店」のイメージを覆した。写真は02年。

屋上カフェ'01・'02

も高まった。91年には「文化祭実行委員会」が立ち上げられ、生徒会役員だけでなく有志の生徒や先生方が参画するようになってきた。そして悲願の「一般公開」が実現。来場者の胃袋を満たすため、飲食の模擬店もたくさん軒を並べた。もともと文化祭に参加しづらい立場にあった運動部が、実行委員会のサポートを受け、形で模擬店の運営を引き受けたのは大きかった。これ以降、各運動部がそれぞれ個性的な模擬店を運営するのが伝統になった。空き缶ピラミッドには苦勞したが、楽しかったし、リターンシップを鍛えられた。と初代実行委員長を務めた金森隆浩さん(41回生)は当時を振り返る。山口正之先生



修学旅行先、長崎の観光名所「眼鏡橋」。そのアーチ構造をレンガによる模型で再現した大好みの企画。人が乗っても壊れない小型の石橋を接着剤を用いずに作ってみた。

眼鏡橋'03

(18回生)、澤村弘行先生の献身的なサポートも大きかった。来場者は1000名を超えた。一般公開の実現は絶大な効果を生んだ。全校生徒が広く参加するイベントとなったことで、有志による企画だけでなく、全校企画、クラス企画も増え、多彩になった。文化的な発表、展示にとどまらず、来場者を楽しませるための模擬店やエンターテインメント色の強い企画も増えて「学園祭」の色が濃くなっていった。当時高校2年生だった瀨川智紀先生(43回生)が実行委員を務めた93年に、それまで非公式に用いられていた「海星祭」の名称が正式に採用されたのもそうした傾向を反映したものであった。大学の学園祭と同様に夕



▲'90年以降のパンフレットは原稿をワープロで作成、印刷・製本を業者に委託してグレードアップした。生徒自らスポンサーを集めて制作費を賄うようになった。左から'90～'93年のもの。

レントを呼ぶ試みも行われ、95年のロックバンドSEEKによるライブは熱狂的な盛り上がりを見た。96年からは陶芸部の作品で「ヒーロー」を提供するアートカフェ

「MINARICCI」が美術部との合同企画で始まった。そうして企画が多彩になる中で、企画のテーマそのものだけでなく、むしろ取り組みのあり

NKC 有限会社 二本松企画 労働者派遣業・請負業 三重県鈴鹿市平野町465番地1 Tel.059-379-0066 https://nihonmatsukikaku.co.jp/

[機械部品加工] (有) 常磐精機 059-352-4547



「ぶらねたつて ANOTHER SKY」'08

竹や紙で手作りした教室大のドームに、光源を仕込んだ料理用ボウルの穴から星空を投影した。材料の竹を小古曽の藪で採取するところからスタートした意欲作。



正門の装飾 '10

正門の装飾は一般公開の象徴。毎年様々な工夫が凝らされる。アッシリア帝国の門を模した10年の正門には石膏製の顔を持つ門衛が。美術部の協力を得て生徒の顔から型を取った。



創立者劇「時をかける想い」'11

09年の聖ヨセフ・カラサンスの生涯に始まる中学生の創立者劇は海星演劇の到達点。建学の精神への理解も深まる。共学化で開ける新たな地平にも期待したい。写真は12年。



「ジェットコースター 海星ビッグサンダーマウンテン」'19

中学から海星祭を体験する特教生には、常に全校をリードする役割が期待される。特教5年生による「ジェットコースター」は遊び心と知性の融合を感じさせる秀逸な企画の好例だった。

方こそ深い学びの機会があるという認識が深まっていた。自由な発想で企画を立ち上げ、客々を楽しませることを目指して仲間と力を合わせて行動する。その結果として文化的にもクリエイティブの企画が数多く生まれた。02年の生徒会長・北川竜大さん(52回生)は当時に振り返り、「誰よりも楽しんでやろう」と海星祭に関わって「最高の仲間」に恵まれたと語る。取り組む生徒にとっても、それは楽しい時間であり、後に貴重な思い出となる。もちろん自主性、積極性、創造性、協調性といった数字で表せない力を身につける貴重な機会にもなる。総合芸術である演劇は文化祭の定番であり花形だ。女性役の確保が難しいという弱点を持つ男子校の海星だったが、73年の

「ロミオとジュリエット」以来それぞれの時代に様々な演劇が行われてきた。96年の中学1年生による「桃太郎」を皮切りに、00年代にかけて中学のクラスや英会話部が毎年のように英語ミュージカルや学園ドラマ、古典の音読を発表。その伝統が後の09年学生による創立者劇(中学生)から生まれたこの制度は現在も運用されている。前期未までを形式上の任期とする旧役員は海星祭まで実務を継続し、海星祭で引退の花道を飾る。後期始めからが任期の新役員は、

旧役員の指導を受けながら海星祭の準備を進め、大役の責任を強く自覚していく。こうして引き継ぎが充実したことは極めて画期的で、生徒会は知識・技術の面にとどまらず、海星祭にかける熱い思いをも継承できるようにした。また、この頃から海星祭実行委員会がクラブと同様、通年で活動できるようになったのも大きな変化だった。オープンな運営が行われており、有志の生徒はいつからでもその活動に関わることができ、年度をまたいで活動し続けることも可能になった。その結果、パンフレットの品質向上や近隣住民への案内チラシ配布など組織的な活動が充実した他、「コーヒータップ」や「ジェットコースター」といった大がかりな

装置を制作する意欲的な企画も生まれた。残念ながら20年は「コロナ禍」を受けて史上初めて「中止」せざるを得なかった海星祭。昨年は「やれるだけのこと」とステージイベントのみを非公開で実施した。大いに盛り上がったそうだが、服部校長は「本当の海星祭はこんなもんじゃない」と歯痒い思いをしながら語る。そして「22年の海星祭、コロナ禍はまだ完全終息といえない状況だが「やれること」の範囲は確実に広がってきた。限定的にはなりそうだが3年ぶりに「公開」を再開する方向で準備が進められるという。「状況は楽じゃないが、セーブするのは校長の役目。そこは任せて、生徒たちも先生方も振り切つてやってほしい。」共学化は間違いなく海星に新しい風を吹き込んでいる。新時代の海星に相応しい新時代の海星祭に期待したい。



ラジオ生放送「漢祭り」'05

地元放送局の協力を得て図書室の一角にラジオブースを開設。コミュニティ放送「ポトウエイブ」(現CTYFM)で1時間の生放送を行い、リスナーに海星祭の賑わいを伝えた。

おいしさ・たのしさ・いいもの・いつでも

株式会社きゅうざい

☎059 (347) 8500

株式会社 桑名総合警備保障

〒511-0834 三重県桑名市大字大福字宮東 356
TEL (0594) 25-1128 (代) FAX (0594) 24-8823

中部住研株式会社

■本社 四日市市青葉町780-4 ☎059-352-1220
■ときわ営業所 四日市市ときわ4丁目4-7 ☎059-340-3370
■リファインショールーム 四日市市ときわ4丁目4-7 ☎059-340-6663

海星マスターズ甲子園へ(9年ぶりの3回目)

海星高校野球部OBで構成される海星OBマスターズが、今年3月に開催された三重県大会を制し、11月に西宮市の阪神甲子園球場で開催される全国大会「マスターズ甲子園2022」への出場を決めた。



▲「35歳以上」の中心的存在、山中啓照選手(53回生)。高校時代は5番・サードでレギュラー。甲子園へあと一步まで迫った。



▲みごと雪辱を果たした吉田健志投手(59回生)。クラストシャツを製作して臨んだ体育祭は楽しかった思い出。

ですが、絶対的な1番打者の先輩がいっしょに打つので、「マスターズには、先輩方も良くしてくださるし、大好きな硬式野球ができるのが楽しい」と、積極的に参加している。今大会で最も印象に残るのは、準決勝の宇治山田商業高校戦。「取って取られてのシーソーゲーム。若手主体の前半で勝負を決めることができず、後半のメンバーが本場一致団結して粘り勝ちした試合でした。『海星魂』を目的に当り、痺れました。今でも定期的なトレーニングは欠かせない。自身、2度目のマスターズ甲子園に向けて、準備は万端である。若手の活躍も大きかった。先発の吉田健志投手(59回生)は09年度、2年生エースとして夏の甲子園予選決勝で三重高校に敗れた雪辱を見事に果たす格好となった。今大会では1回戦から準々決勝までの試合に先発。所属する社会人チームの公式戦と重複した準決勝以外の全試合に出場し、外野手の兼任で、打つては5割以上と、まさしく『三刀流』の活躍をみせた。「大学野球も経験しましたが、海星野球部の練習ほど辛いものはなかった。3年間耐え抜いた経験が、仕事でも生きています」と語る。

松下祐人内野手(66回生)は社会人1年目の22歳。大学でも4年間、硬式野球部に所属し、つい最近まで「現役」だっただけに、準決勝までの打率は驚異の9割。しかし21得点を記録した決勝戦に限っては4打数無安打に終わり、非常に悔しかったと唇を噛む。甲子園での打棒復活を期待したい。同じく予選を通じて4割と高い打率を記録したのは塚本(井上)海斗捕手(66回生)。現在は消火設備関係の仕事をしながら、野球部の捕手コーチをつとめ、野球部寮に住む選手たちの健康管理のサポーターも担っている。「決勝にしか来れない先輩方に、「絶対勝つ」といってけられていたので、準決勝はものすごいプレッシャーを感じながら戦いました。「小学生の頃から憧れた海星のユニフォームを身にまとい、甲子園でプレーする夢を叶えた。」「マスターズ甲子園2022」は11月19日、20日に阪神甲子園球場で行われ、海星高校OBマスターズは大会第2日目の第1試合で、熊本県代表(代表校は8月中旬に決定)と対戦する。全国の舞台でも『海星魂』を発揮し、一丸となって勝利を掴みとってほしい。

マスターズ甲子園は、全国の高校野球OBが世代を超えて出身校別に「同窓会チーム」を結成し、甲子園を目指す大会。各都道府県予選を勝ち抜いたチームが高校野球さながらに甲子園球場で対戦する(ただし勝ち上がりは全チーム1試合のみを行う)。04年より開催され、今回が第19回大会となる。

都道府県のOB連盟に8校以上の加盟登録があり、予選が開催できることがマスターズ甲子園への第1条件。選手としては高校卒業後1年が経過した19歳から出場資格があり、高校時代の甲子園出場経験の有無は問われない。野球部に所属していた女子選手の出場も認められている。海星は22年7月1日時点で22歳から57歳まで計54名の選手が登録されている。

現在、三重県のOB連盟に加入しているのは、海星を含め29校。このうち27校が、甲子園出場を懸けて今年3月に行われた三重県大会に臨んだ。津高マスターズとの初戦を38-13と圧勝して幸先の良いスタートを切った海星高校OBマスターズは、続く2回戦で強豪の三高マスターズクラブ(三重高校OB)と対戦。伝統校同士の一戦を11-10の接戦でものにする。3回戦で福生高校OBマスターズに21-4、準

決勝でも宇治山田商業マスターズに9-4と勝利を収め、決勝では明野高校マスターズ野球部に21-3と快勝。見事、甲子園への切符を勝ち取った。マスターズの試合では、34歳以下の選手が出場できるのは前半4回まで(投手で出場できるのは28歳から)。投球回数は2回までという制限が設けられている。「8年間優勝できなかったのは、前半の選手層の薄さが原因でした。今回は若手がたくさん参加してくれたのが良かった。」と振り返るのは、監督代行をつとめた石田千佳夫さん(34回生)。接戦となった三重高校戦では、最終回、タイム

リーエラーで1点差に詰め寄られたところで、再びエラーが出て1死1・2塁。「普段は選手たちには自由にプレーさせていて、監督とはいっても心配しないのですが、このときはタイムをかけて、守備交代を行いました。それが功を奏したのかは分かりませんが、結果的にショートゴロ、ダブルプレーで逃げ切ることができました。」

今回「年齢制限」の対象から外れた山中啓照内野手(53回生)は、フル出場した三重高校戦を含め、主に2番打者として全試合に出場。「若い者に多く打たせるというチーム方針なの

各メーカー浄化槽取り扱い 水洗化工事・合併への転換工事
各市町村補助金対応 修理・保守点検もご相談ください
浄化槽設計・施工・保守点検
株式会社 Jプランニング
〒510-1325 三重県三重郡菟野町大字綱 936-29 TEL: 059-340-3671 FAX: 059-340-3672

TODC
帝産大鐘ダイカスト工業株式会社
〒512-8053 三重県四日市市大鐘町字安田1245番地 TEL: 059-337-0152
FAX: 059-337-1539
0120-337-352 WEB: oganedc.com

株式会社 **ニューポート**
TEL: 059-345-1401 給食、レストラン部門、弁当・受託部門(社員食堂、厚生施設)

不動産有効活用の企画提案・仲介・測量・設計・開発申請許可、建築設計、土木・建築工事
CHOKO TEL: 059-351-0133
株式会社 **長工** FAX: 059-351-0197
https://www.choko-group.jp/
〒510-0071 三重県四日市市西浦一丁目6番4号 ステルス4F

海星高等学校同窓会公式ウェブサイトへ広告を掲出しませんか?
お問い合わせは広報委員会(電話070-5407-3925 / 担当: 上田)

恩師をたずねて第12回 田中やよひ先生

仰げば尊し我が師の恩。引退された恩師を訪ねて近況をうかがうこの企画。コロナ禍を受けて3年ぶりとなる今回お目にかかったのは、学園の「マドンナ」田中やよひ先生です。

6月某日。待ち合わせ場所は津市内の老舗喫茶店。今回は先生の要望に添ってお住まい近くのお店でお話をうかがうことになりました。

昔と変わらず背筋のピンと伸びた田中やよひ先生(在職五七〇二〇二)は白地に花柄のパーカー姿でした。意外だったのはパンツ姿だったこと。やよひ先生といえばスカート、それも丈の短いスカート姿の印象が強かったからか。

「そう、ミニスカ。ずつ、ミニスカ。」

ジャーン以外でパンツを買ったのは退職後しばらく経ってからとのこと。それまではプライベートでもずつとスカートばかりだったそう。若い頃は手鏡を使って悪戯を働く不屈きな生徒もいましたが、意に介さずスカートを履き続けたそうです。やよひ先生は取材に備えて自筆のノートを用意しておいてくださいました。「ヘタになりましたが…」

そう謙遜される文字も黒板に書かれていたものと変わらない。一目でやよひ先生のものとは分かる力強い文字でした。股関節の手術をしてから毎週リハビリに通っておられるそうですが、お元氣なご様子。昔と変わりはせん。ただ、視力は昔から良くないそうで、なんと中学時代からコンタクトレンズを使っておられるとのこと。

と。60年代のことです。日本ではまだ珍しかったと思います。やよひ先生は47年に松阪市でお生まれになりました。活発な女の子で、小さい頃から走るのが速かったそうです。ある日、買ってもらうばかりのローリースケートで遊んでいたところ、ガキ大将に貸すよう迫られました。拒んだやよひ先生は殴られました。ローリースケートを振り上げて反撃。ガキ大将は額から流血したそうです。その晩、お母さんに連れられてお詫言いに促されたやよひ先生は頑として頭を下げなかつたそうです。スジの通らないことが許せなかつたんですね。中学では「靴さえあればいいから」と陸上部に入り、俊足を生かして短距離選手として活躍したそうです。映画好きだったお父様は、小さい頃からよく映画館に連れていってくださったそうです。

「昭和の父」は今と違って不器用でした。そんなお父様の影響で映画好きになったやよひ先生、高校時代は洋画ばかり年に百本以上の作品を見ていたそうです。当時はハリウッド映画だけでなくヨーロッパの作品も盛んに上映されていきました。「二本立て」が一般的だった当時とはいえ、それでも年に五十回以上は映画館に足を運んでいたことになりました。

「お母さんの財布からお金をすずねて観に行きました。」お母様もきつと気づかぬフリをしてくださいました。映画館の常連だったので、スタッフの方が「タダで入れてくれなこともあったので、ちなみに、お気に入りには「007」シリーズ。ほぼ全作、映画館でご覧になったそうですが、断然、初代ボンド役のシモン・コネリーがベストだと仰います。

「きれいな女優さんの出ている映画が好きだった。」お父様と観る映画はもっぱらマリリン・モンローやブリジット・バオルーなどが出演する洋画でした。

「お母さんのおっぱいはどうしてそんなに小さいの？」映画館から帰ったある日、やよひ先生はお母様に「お母様とは何でも話せました」と壁があつた気がする。というお父様とはあまり話をしなかつたと悔やんでおられます。「もつとっぱい聞くとことあつたのになね。」

かに器用な手さばきでプリントを扇状に広げられる様子は印象に残っています。しかし、1円の誤差も許されなような銀行の仕事は、豪快な気質のやよひ先生には窮屈だったよう。改めて教育の仕事を目指すことになりました。転職の相談に乗ってもらったのは中学時代の恩師。女性ながら身体も声も大きい国語の先生でした。まだ世の中が男性中心だった当時に、男の先生にも関わらず、男の先生と喧嘩腰で口論していた姿が印象的だったといひます。そんな恩師に敬意を抱いておられたからこそ、相談に乗ってもらったのだ。

「すぐに先生にしてやる」と請け合せてくださった先生は、電話を掛けた相手は当時海星の教頭だった稲垣栄三先生。話はずきに決まり面接を受けることになりました。面接官は白のワンピースで海星を訪れたそうです。面接は8月でしたが、中途退職した先生がおられたため急遽9月1日から勤務することになりました。24歳の秋のことでした。

新人のやよひ先生の指導官になったのは、泣く子も黙る体育科の中村弘弘先生でした。

「おかげで私は中村流。ちよつと乱暴な先生になりました(笑)。」親分肌だった中村先生は随分可愛がつてくださったそうです。4月からは新1年生の担任となりました。海星では女性初の担任。きつと学園の「マドンナ」だったことでした。当時の海星にはまだ女子トイレが無かつたと



▲マスク越しでもよく通るお声でした。

いいです。本館1階中央部のトイレが当時唯一の職員用トイレで男女共用。先に用を足している男性が出てくるのを柱の陰で待ち、空いたら入って素早く用を足す。そんな窮屈な状況が続いたそうです。

「20代のうぶな私がおり代した(笑)。」女子トイレが作られたのは、それから4年後。山口(青井)万里子先生と別府せい子先生の就職がきっかけでした。若い頃は結婚も考えお見合いも何度かされたそうですが、お眼鏡に合う男性に巡り会うことはありませんでした。

「生意気でですけど、全部お断りしました。」パワフルなやよひ先生にとつては、どんな男性も物足りなく感じられたのではないのでしょうか。そんなやよひ先生を勇気づけたのは、93歳で亡くなったお祖母様でした。戦時中、従軍看護婦だったお祖母様は、終戦後も赤十字病院の総婦長をしていたという方で、一女は結婚だけが全

てじゃないと常々話しておられたそうです。当時としては珍しいタイプの女性でした。

就職以来ずつと実家から電車で通勤しておられました。88年に津市内のマシンを購入しました。昭和最後のクリスマスでした。60代の初め頃からは、ご両親の介護をするため、週の何日かを松阪のご実家で過ごすようになり、「2拠点生活」を始めたそうです。「やよひには悪いけど、結婚しなくて良かった。最後こんな「再びやよひ先生と緒に暮らすよ」うになって、お母さんは30代つたそうです。30代の頃は海外研修に派遣されました。当時の海星には、先生方の見聞を広めるための海外研修制度があつたので、派遣先があれだけの先生の興味・関心に応じて決められました。やよひ先生は米国行き

TransRingGroup
TRG 池畑運送株式会社
四日市市新正3丁目12番3号 Tel.059-353-7566

陶器木箱・食品木箱・モミ木箱・焼杉・製造販売
MSK 水谷製函株式会社
四日市市別名5-4-37 059(331)6550

鳥金 良き食の品を伝えたい。
松坂牛協会指定第425号426号
■本店 四日市市新町1の10 Tel.059-352-4644
■松本店 四日市市松本2丁目6-26 Tel.059-352-2983
■中部近鉄百貨店 四日市店 Tel.059-353-5151

社会福祉法人フジ福祉会
フジ保育園
三重県四日市市東坂部町150-4
TEL: (059)331-4128

本誌「同窓会だより」に広告を掲載しませんか？
お問い合わせは広報委員会(電話070-5407-3925/担当:上田)



▲田中やよひ先生(右)と藤田智博(48回生)

「外からの目で日本が見られるようになった。」
 やよひ先生もそう仰います。例えばカリフォルニア州でのステイ先はフリーピン出身のご主人とメキシコ出身の奥さん、3人の子どもたちからなるご家庭で、米国社会の多様性をひしひしと実感された

を検討されたそうです。しかし、実際にやよひ先生が訪れたのはヨーロッパ5か国。「世界史を教えるのだからヨーロッパを勉強してくるべきだ」という青木庸一先生のアドバイスを受けての判断でした。ロッセウム、ケルン大聖堂、ベルサイユ宮殿……。まだまだ海外旅行が一般的でなかった時代です。刺激的な毎日だったそうで、青木先生にはとても感謝していると言います。

米国への旅が後になって叶うのですから、人生は面白いものです。創立以来ずっと英語教育に力を入れてきた海星は、他に先駆けて海外研修プログラムをスタートさせたそうです。当時の渡航先は主にアメリカ西海岸、やよひ先生はオレゴン、カリフォルニア、ワシントンの各州へ生徒たちを引率することになりました。

海外研修の引率は、実は先生方自身にとっても貴重な学びの機会となりました。

志賀高原の合宿には11回参加したというやよひ先生。11という数字は、そのまま、やよひ先生が担任した学年の数を表しています。高校3年間の持ち上がり担任を11回。おそらく海星史上最多の数です。当然、担任した生徒のうち海星史上最多という

そうです。そのカリフォルニアでは更に貴重な体験もできました。またま車関係に係者だったホストの計らいで基地内の見学をさせてもらったそうです。その基地は映画「トップガン」のロケ地。トム・クルーズがバイクで走ったところを車で走ってくれたそうです。

ハリウッド映画と言えば、もう一つ、貴重なお話をつかいました。志賀高原での高1学年合宿。毎朝流された「起床」を促す館内放送の聞こえを覚えていた卒業生も多いのではないのでしょうか。そう「ロッキータ」のテーマ。あの名曲を選んでるのはやよひ先生だったそうです。眠い目をこすりながら起きる合宿の朝。否が応でも気分が上がる絶妙な選曲です。今の海星でも合宿で使われていたりするので、今ではピンと来ないかもしませんね笑。

「今では考えられない時ですが、叱る時はまず正座。彼らのほうが私より背が高いので。」
 確かに、一昔前まで、叱られる時に正座させられるのは、海星に限らず、当たり前のことでした。

「なんせ中村流ですから笑」
 「武闘派」と恐れられた中村先生直伝の厳しさというわけです。

ことになりました。これはもちろん、やよひ先生が学級を担任するに相応しい優れた教師であつたからに他なりません。しかし、男子校だった海星が強い「男社会」だったために、女性学部主任などの役職を与えられなかったことも一因だったと思われています。

いづれにしても、そのおかげでたくさん生徒がやよひ先生と出会えたわけですから、生徒にとっちはありがたいことでした。中には父と子の両方を担任したケースもあつたそうです。やよひ先生のクラスに在籍したことのある卒業生はこの言葉をきくと覚えていてでしょう。

「守ってください、決められたことは、協力してください、みんなの為に、努力してください、自分の為に。」
 小黒板にはいつもこの言葉が書かれていました。やよひ先生は曲ったことがお嫌いでしたので、ルールやマナーを守らないうことを許すことはありませんでした。厳しく指導に当たられる姿を目にしたことのある卒業生も多いいのではないのでしょうか。

「事実です。ありません。新しい出席簿を買いました(笑)。」
 はっきり覚えておられる様子でした。

しかし、そんな「恐ろしい」伝説が有るにも関わらず、やよひ先生のことは嫌っていない卒業生には会ったことがありません。確かに、こつこつと叱られた経験のある卒業生も多いいでしょうが、それもやよひ先生の愛情ゆえであることは伝わっていたはずで、さっぱりした性格でいらつしやるので、長々と「お説教」をするようなことも無かつたでしょう。そして誰に対しても誠実に、裏表無く接してこられたのだから、多くの卒業生が「お世話になった」と感じて

そういえば、「怖い、やよひ先生のエピソードとして、こんな伝説を耳にしたことがあります。むかしむかし、ある教室でクラス全員が叱られることがありました。激怒しては担任のやよひ先生が生徒たちを廊下に出し、一列に正座させると、手にしていた出席簿で片端から頭をバンバンと叩いていたそうです。出席簿はいつも教卓の上に置かれていた、黒い厚紙の表紙の帳簿。結構な硬さです。おそらく1クラス50名近く、その生徒がいた時、その生徒たち全員、頭を叩き終わった時、出席簿はクタクタになっていたという。

今なら大問題になるでしょうが、当時は体罰なんて当たり前で時代でした。それにしても、あの硬い出席簿がクタクタになるなんて。良い機会だと思ひ、勇気を出してやよひ先生に伝説の真偽を尋ねると……

「緊張で硬くなりました。」
 長い教員のキャリアが有つても女子生徒を相手に授業をしたのは初めてでしたが、もちろん仕事ぶりに変わりはありませんでした。ただ、公立の学校には海星との違い、特に教員同士の関係性や職員室の雰囲気の違いを実感したりとおっしゃいます。公立学校の先生は毎年ごとに異動がありますが、海星の先生にはありません。学校に対する思いや、先生同士の関係の深さに違いが表れるのは当然でしょう。

「バスケット時代の思い出として話してください。」
 たのは、学校に泊まった合宿のエピソード。みんなでお出かけた銭湯で「風呂呂が長すぎる」と部員に文句を言われたこと、グラウンドで部員たちが星座の話聞かせる市川敏郎先生(21回生)の「意外な」博識に感動したことなどを楽しそうに話してくださいました。ちなみに市川先生もやよひ先生の教え子です。

いるでしょう。深い愛情を持つて生徒と関わるスタイルがやよひ流。ただのどしようが、それは「愛を前提に人間関係を築こうとする」「カトリックの精神」に基づいた丁寧なるものだったと思えます。

「海星は私にびつたりした学校だった。」
 やよひ先生ご自身もそう仰います。しかし、そんな海星の校風を作ってきたのは、言うまでもなく生徒たちと関わつてこられた先生方であり、やよひ先生もその一人です。最も多くの生徒を受け持ったやよひ先生が、今の海星の校風を作り上げてきた大功臣者であることは間違いなさでしょう。

「海星での心のキャッチボールが私の人生でした。海星の職員として働かせてもらったことに心から感謝しています。」
 そんな思いで関わっていただけ私たち卒業生も、とても幸せであつたと思います。田中やよひ先生、本当にありがとうございます！

バスケット時代の思い出として話してくださいました。たのは、学校に泊まった合宿のエピソード。みんなでお出かけた銭湯で「風呂呂が長すぎる」と部員に文句を言われたこと、グラウンドで部員たちが星座の話聞かせる市川敏郎先生(21回生)の「意外な」博識に感動したことなどを楽しそうに話してくださいました。ちなみに市川先生もやよひ先生の教え子です。

れを忘れた」というやよひ先生。一緒に汗を流した部員たちも教え子ながら、湯浅先生も教え子ながら、湯浅先生も教え子ながら、湯浅先生も教え子ながら……何百人もの「男の子」に恵まれた偉大な「お母さん」(本名のマドンナ(聖母))になつていったのかも想像されます。

海星を退職した後は、縁あって県内の某公立高校に1年間だけお勤めになりました。

SAFETY・SPEEDY・SINCERITY

朝日土木株式会社

〒510-0033 三重県四日市市川原町 32 番 1 号
Tel.<059>331-1146 (代)

菰野出張所・鈴鹿出張所・伊勢出張所・三重リサイクルセンター

TRAVELUX
トラベラックス

旅のことなら・・・

〒510-0833 三重県四日市市川原 3-6-13
TEL:059-356-3100 FAX:059-356-3105
www.travelux.jp E-mail:info@travelux.jp 三重県知事登録旅行業第 3-233 号

経営者の皆さん! **御社に今必要なのは**

ウェブから集客できてますか? **ウェブマーケティング力**
良い人材を採用できていますか? **かもれません。**

中小企業の **CREATIVE AGENCY** **株式会社ベース** **会社紹介動画はコチラ▶**
マーケティング **BASE** 四日市市朝日町 3 の 2 プラザ 1986・3F
専門家 **BASE** ☎(059)355-3939 <https://base-net.co.jp>

海星高等学校同窓会 会計報告

【2020年9月1日～2021年8月31日】

Table with 3 columns: 科目 (Category), 金額 (Amount), 摘要 (Summary). Includes items like 繰越金, 入会金, 賛助金, etc.

Table with 3 columns: 科目 (Category), 金額 (Amount), 摘要 (Summary). Includes items like 会議費, 協賛金, 通信費, etc.

海星高等学校同窓会「星の窓基金」特別会計報告

【2020年9月1日～2021年8月31日】

Table with 3 columns: 科目 (Category), 金額 (Amount). Includes 繰越金, 個人寄付, 総会・会議他, etc.

Table with 3 columns: 科目 (Category), 金額 (Amount). Includes 運用貸付, 郵便代, 事務経費, etc.

「星の窓基金」は経済的困難に直面する在校生を支援する目的で設立された、会員の篤志による同窓会独自の教育美術基金です。

総会報告

21年10月16日に四日市文化会館第3ホールで2年に1度の総会が開催されました。

コロナ禍の下での開催ということで、感染防止策を講じた上で、規模を縮小しての開催となりました。

例年通り事業・決算報告、新役員人事、事業計画・予算の審議が行われ、上程された議案は提案どおり承認されました。

また会則の一部改正され、総会開催時期の規定が緩和されました。これにより、学校行事等にも影響を受け、日程の調整が容易になりました。

例年併催されている記念講演会及び懇親会は開催されませんでした。

同窓会懇親ゴルフコンペ

第23回懇親ゴルフコンペの成績は次のとおりでした(敬称略)。

- ①岡田充弘(39回生)
②田中達也(33回生)
③柴田晃司(54回生)

第24回懇親ゴルフコンペを以下のとおり開催します。みなさんふるってご参加ください。

開催日: 22年11月4日(金)
開催場所: 鈴鹿ゴルフ倶楽部(鈴鹿市伊勢町一五〇四)



8906円(税込) (乗用カートセルフプレー料金・昼食代)
(会費) 3100円(税込)
(パーティ代・賞品代)
(お問い合わせ・お申し込み)
コペ実行委員会・水谷メール
mizutani-wood@par.odn.ne.jp
FAX 059-333-2406
TEL 0904-193-4490

海星祭

ご協力をお願い

今年度の海星祭は10月28、30日に開催されます。3年ぶりに「公開」で開催される予定です。
「お問い合せ」
「お問い合わせ」
「お問い合わせ」
「お問い合わせ」

編集後記

海星祭の特集を掲載するにあたり、その内容が浅薄になってしまったことを編集責任者として心からお詫び申し上げます。
「残念な思いを抱かれた方が大勢おられると思います。本来であれば、みなさんの思いや努力の全てをくまなく記事に盛り込むべきところですが、紙幅の限界もあり叶いませんでした。言葉足らずな部分も多々あります。力不足をお許しください。」

コロナ禍の影響で海星祭は中止、縮小の憂き目に遭いました。「そんな今こそ」の思いから今号の特集は生まれました。歴史を振り返ることに「伝統が受け継がれていくことへの願いを託しました。」
取材は「星塔」のバツ

小林秀輔税理士事務所
TEL: (059) 353-3232
MAIL: 00105@k-kaikei.jp

不動産に関するご相談など、お気軽にお申し付けください。
株式会社 中村不動産
宅地建物取引業免許 三重県知事(11)第1221号
本社/三重県四日市市芝田1丁目10番10号
0120-928-916 www.narec.co.jp

AEON CARD
イオンマークのカードで おトクなお店
見せておトク! 使っておトク!
詳しくは、暮らしのマナーサイトにて
今すぐチェック!
イオンカード 優待 検索

同窓会公式ウェブサイトでは本誌バックナンバーを公開中。ぜひご覧ください。
http://www.kaiseiob.com